

広報

く
に
み

2 0 0 4

2

●平成16年2月

NO.368

悪い鬼は出ていけ！

節分の2月3日、藤田幼稚園では豆まき会が行なわれました。園長先生から「なぜ豆をまくの?」というお話を聞いたあと、大きな鬼に向かい「福はうち、鬼はそと!」と元気に豆をまきました。教室に戻ってから園児たちは、自分の中にある悪い鬼を話し合いましたが、日頃の自分を反省してか泣き出す園児も…。この日、自分の中の「悪い鬼」はどこかへ飛んでいきました。



C O N T E N T S

各分野からの提言	2
伊達7町合併協議会	3
佐藤寅一さん102歳	4
保健だより	9
インフォメーション	10
生涯学習つうしん	12

提言

新年度予算編成を前に、農業や商工業、健康づくりなど町政各般にわたる懇談会が開催され、意見や要望などが寄せられました。

農政懇談会

農政懇談会は、農業関係代表者、町議会産業建設常任委員出席のもと1月8日開催されました。町の農業の現状や農業施策の概要が報告された後、懇談では、現在認定農業者のみに認められている農地の貸借補助について、認定農業者だけでなく一般の農家や、貸す側への補助を求める意見や、農産物のブランド化とそれを扱う直売所に対する考え方などについての意見が出されました。



商工懇談会

商工業懇談会には、町商工会、JA伊達みらい、町内主要企業、金融機関の代表者と、町議会から産業建設常任委員が出席して1月9日開催され、長引く経済不況のもとにおける各分野

での厳しい状況が説明されました。町の商店街の街路灯については老朽化も著しく、平成16年度に整備すべく、進めていることが報告されました。

また、まちづくり事業として毎年行っている「義経まつり・あつかし山ビッグツリー」については、今後継続してほしいとの要望がありました。



農業委員懇談会

国見町農業委員会（賀藤貞会長）主催による町との懇談会は、1月22日に行われました。

現下の厳しい農業情勢の中における大きな課題とし

て、耕作放棄地が増えてきており、復元不可能な農地も出てきている現状があるため、助成検討の要望や、市民農園として活用できないかという意見、さらには性フェロモンによる病害虫予防や、防霜ファン設置の見直しなど、広範な意見交換がされました。



健康づくり推進協議会

医療・教育・商工等の各種団体及び行政の代表で構成する、国見町健康づくり推進協議会が1月22日に開催されました。町民の皆さんが心豊かで健康な生活を送ることができるよう、新年度に向けて町の健康づく

りの施策に対しての意見・要望をお聴きしました。若い世代の検診受診者の、「要指導」の割合が40代以上の世代より高い現実が報告され、今後テーマ別健康教室への参加呼びかけが必要でも検討していく考えが述べられました。

また「町民の健康づくりについて」をテーマに行われた意見交換では、未成年者の喫煙や薬物問題が取り上げられ、小・中学生からの指導が必要であるとの意見が出され、町・学校・病院・関係機関が連携をとりながら取り組んでいくことが確認されました。



伊達7町合併協議会

3つの小委員会について紹介します

伊達7町合併協議会には、3つの小委員会が設置されています。小委員会は、協議会から付託された事項について調査又は審議する機関、いわゆる「特に重要な事項」を調査・審議する委員会です。

名称	新市名称及び事務所の位置検討小委員会 (委員長: 高木征治月舘町議会議長)	議会議員の定数及び任期等検討小委員会 (委員長: 佐藤忠美国見町議会議長)	新市将来構想及び新市建設計画策定小委員会 (委員長: 吉田一政伊達町議会議長)
調査・審議の内容	伊達7町が廃止されるため新市の名称・事務所の位置について調査審議を行います。	議会議員の身分に関する取扱い(合併特例法の特例適用を含む)、旧町ごとの選挙区の設置等の調査、審議を行います。	新市の建設の基本方針、新市の建設の根幹となるべき事業に関する事項、公共的施設の統合整備に関する事項、財政計画等の調査、審議を行います。
国見町からの委員	八島博正委員(議会議員) 賀藤 貞委員(学識経験者)	佐藤忠美委員(議会議長) 八島博正委員(議会議員) 齋藤喜助委員(学識経験者) 高橋貴夫委員(学識経験者)	佐藤忠美委員(議会議長) 齋藤喜助委員(学識経験者)

新市の名称は「**一般公募**されることになりました」

1月29日開催の第3回合併協議会の席上、各小委員会からの経過報告が行なわれ、「新市名称及び事務所の位置検討小委員会」から、新市の名称を一般公募するとの方針が報告されました。公募は伊達7町在住または在勤者からとし、新市名称の理由または意味を記することとされています。応募の多少によらず名称の理由または意味により決定されることとなり、小委員会の中で選定作業を進め、協議会で決定されます。募集期間は3月1日から4月15日までの予定で募集されます。合併協議会から詳細のお知らせがありましたら、奮ってご応募下さい。

協議会を傍聴してみませんか？

伊達7町合併協議会は、公開が原則であり、誰でも傍聴することができます。伊達7町の将来を決定する重要な協議会です。あなたも、合併協議会を傍聴してみませんか？

今後の協議会の開催予定

- 2月19日(木) 10時
- 第4回協議会
- (桑折町中央公民館)
- 3月5日(金) 14時
- 第5回協議会
- (伊達町ふるさと会館)
- 3月25日(木) 14時
- 第6回協議会
- (国見町観月台文化センター)

いつまでもお元気で

町内最高齢 佐藤寅一さん(宮町南)

元気に102歳



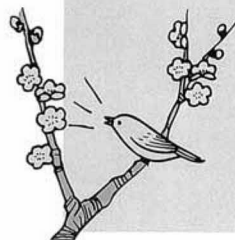
町内最高齢の佐藤寅一さん(宮町南)は明治35年に生まれ、1月29日に満102歳を迎えました。誕生日のこの日、富永町長から町条例に基づく敬老祝い金を贈られ、また八島博正副議長からは花束を贈呈されました。長生きの秘訣は？との問いに「秘訣なんか無いよ。普通にしているだけ。好き嫌いなく何でも食べるなんて無理なこと、与えられた寿命を全うするだけです。」と、常に自然体の寅一さん。昨年暮れには東京へ遊びに行ったそうです。耳は遠くなったものの、新聞は自分で読み、どこへでも自由に出かけてゆく、そんな102歳の寅一さんでした。趣味の俳句は現在も続けられ、最近詠まれた句を紹介いただきました。

梅の園

杖の明治も

その中に

佐藤寅一



友情の灯をいっしょでも

—西気賀小・小坂小 冬の交流—

静岡県細江町、浜名湖畔にある西気賀小学校の5年生20名と先生・保護者7名が、2月6日から1泊2日の日程で小坂小学校を訪れました。昨年夏には小坂小5年生が西気賀小を訪問しており、半年ぶりの再会です。

「海の子・山の子交流」として互いの自然や文化に親しもうとして、今から16年前にはじまった両校の交流



も、児童が行き来するようになって8年目になります。

小坂小学校での歓迎セレモニーにより、全校児童で静岡の友を出迎えたあと、交流会である「五つ峰集会」を行いました。

自己紹介の後、地区探検を盛り込んだゲーム「とことん小坂アドベンチャー」などに両校児童と一緒に楽しみました。

夜は土湯温泉にて両校の5年生がともに宿泊しました。

翌7日には塩沢スキー場で、そりすべりやタイヤすべり、雪合戦など、雪の交流を行いました。雪で遊ぶことが少ない西気賀小の子ども達にとっては、貴重な体験の機会となりました。

両校では、一年生の時から文通などで連絡合合い、親交を温め合



っています。二日という限られた時間の再会でしたが、忘れ難い思い出となりました。別れの集いでは、別れを惜しみながらも、一層の親交を誓い合いました。



議会ってどんなところ？

◆ 森江野小議会見学 ◆

森江野小学校6学年（男子1名、女子6名）では、社会科の学習の一環として「私たちの暮らし」、国・県・町といった行政の仕組みの学習のために、町議会を訪れました。

6年生たちは、生まれて初めて見る議場に思わず驚きの声を上げるのも束の間、「町議会は年間何回開かれる



の？定数は何人？町の予算額は？」と、議会議務局長や学校教育課長へ質問を浴びせていました。

6年生たちは、役場庁舎内も見学し、各部署の職員数やどんな仕事をしているのかということも学んでいきました。

石原先生の「決戦・阿津賀志山」

このたび、画家の石原見雲先生（錦町）の描いた日本画「決戦・阿津賀志山」が、J A伊達みらい国見総合支店に寄贈されました。

この日本画は、文治5年（1189）藤原軍が金剛別当秀綱を先頭に数千騎を率い、阿津賀志山で頼朝軍と戦いを始めたときのことが描かれている、50号（116・7×90・9センチ）の大変大きく迫力のある大作です。

石原先生から大橋信夫 J A伊達みらい組合長らに贈られ、J A国見会館の玄関に飾られました。



東北一を目指して

NHK東北民謡コンクール

1月24日、観月台文化センターで「NHK東北民謡コンクール福島県大会」が開かれました。

観月台文化センターでの開催は平成9年度から今年で7回目を数えます。午前中の予選会を勝ち抜いた10名（ジュニア部門3名、大賞部門7名）によって、県代表の座を争いました。会場には、民謡ファンの皆さんが町内外から詰めかけ、出場者の自慢の喉に聞き入りました。

大会の様子は収録され、2月15日（ラジオ第1）23日（NHK FM）放送されました。



むかしはなしを語り継ぐ

県北むかしはなし

フェスティバル

県北むかしはなしの会（横山幸子会長）主催による、県北むかしはなしフェスティバルが1月18日開催されました。

県北地区の「民話をみんな語り継いでいこう」という同じ志をもつ方々が集まってできた会で、フェスティバルは県北各地で6回目の開催となりました。

会のメンバーによる民話の語り聞かせは、「若返りの水」「ものをいうカメ」など16の演目を数えました。

会場には、子供さんを始め、民話を懐かしく聞き入る大人の姿も目立ちました。

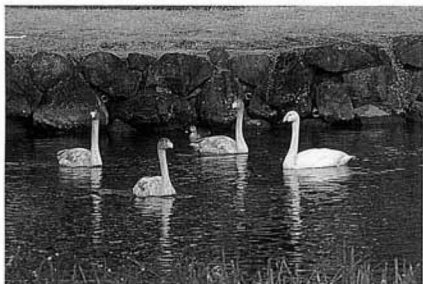
冬の使者

観月台公園へ

冬の使者ハクチョウ。例年の飛来地では珍しくありませんが、このほど観月台公園のため池に4羽飛来し、羽を休めました。

飛来したのはオオハクチョウと思われる親鳥1羽にヒナ3羽。観月台公園の池に、仲良く悠々と泳ぐ姿がありました。

そう遠くない日に、「北帰行」につくハクチョウたちの無事を祈らずにはいられません。



みんなが守る子どもたちの人権

いじめ、体罰、児童虐待など、子どもの人権問題が大きな社会問題となつていきます。子どもが心の豊かさやゆとりを大切にしながら、社会の中で健やかに成長していくためには、子どもも一人として最大限に尊重されることが必要です。そのことを、まずは大人自身が自覚しなければなりません。これからの未来を担う子どもたちの人権について、考えてみませんか。

複雑化する 子どもの人権侵害

いじめや体罰、児童虐待—こうした子どもの人権問題は、多くの場合、周囲の目につきにくいところで起こっています。

また、被害者である子ども自身も、その被害を外部に訴えることができなったり、身近な人に話すことができなかったりするため、重大な結果にいたつて初めて気づくという例が少なくありません。

いじめ

最近の子どものいじめは、子どもが考えたとは思われないほど陰湿で深刻なものも多く、その態様も次第に

エスカレートしています。いじめは重大な人権侵害です。いじめが繰り返されることで、大きな苦痛となり、回復しがたい傷ともなりま

・体罰

体罰は、いじめのモデルになったり、校内での暴力容認の雰囲気をつくり出したりするなど、児童・生徒のいじめや不登校を誘発・助長する要因にもなると考えられています。教員による体罰は、学校教育法で明確に禁止されています。

・児童虐待

助けを求めることを意思表示できないような幼児や児童を、親などが虐待する事件が多発しています。ま

た、児童買春や性的虐待など、児童の商業的搾取の問題も国内外で深刻になっています。虐待は、大人がその権力を乱用した、子どもへの人権侵害です。

まずは大人自身の 意識改革を

少年高齢化や高度情報化などによる社会環境の変化は、子どもにさまざまな影響を与えています。特に日常生活における体験や人とのかわりあいなどの不足が、子どもの社会性や思いやりの心を育ちにくくしていると言われています。同時に、受験によるストレスや、情報のはらんなどの社会風潮も、子どもの健

全な発達を阻害しています。他人に対する思いやりや命の大切さは、大人が身をもって子どもに教えるものです。こうした問題を解決するためには、まずは大人自身から意識改革する必要があります。

子どものSOSに 気づいたら

全国の法務局・地方法務局に設置された人権相談所や専用相談電話「子どもの人権110番」では、子どもからだけでなく大人からも、子どもの人権に関する相談に応じられています。相談は無料で、内容についての秘密は厳守されます。子どものSOSに気づいたら、

—全国中学生人権作文コンテスト—

日常生活の中で得た体験に基づく作文を書くことを通して、人権尊重の大切さや基本的人権についての理解を深め、豊かな人権感覚を身につけてもらうことを目的として、昭和56年度から実施されている「全国中学生人権作文コンテスト」。23回目を迎えた平成15年度は、5,867校（全国の中学校の48.4%）、73万6,760人（全国の中学生の19.5%）から応募がありました。受賞作品の一部は、ホームページでご覧いただけます。
<http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken07.html>

近くの法務局の人権相談所などに相談しましょう。

また、全国では約七百人の「子どもの人権専門委員」が、いじめ、体罰、児童虐待などの子どもをめぐる人権問題に適切に対処するため、子ども人権相談所を開設するなどして、地域との連携を深めながら活発な活動を行っています。なかなか実態がつかみにくい子どもの人権問題。子どものSOSに早めに気づくためにも、日ごろから子どもと会話を交わすなど、不安なく話のできる関係を築くことが大切です。



町営住宅 ●●●●● 板橋南団地B棟

(国見ニュータウン内)

まもなく完成

町が国見ニュータウンに建設を進めている町営住宅板橋南団地B棟の本体工事が完成に近づき、4月から入居できることとなります。この住宅は国の補助を受けて、高齢者を対象とした住宅(シルバーハウジング)です。一階部分にシルバークラスの4戸で、階段もスロープ入り口など段差のないバリアフリー化した住宅となっており、また、万一のための緊急通信システムが完備され、お年寄りや障害者を持った人にも、安心してやさしい住宅となっております。

一階にはシルバークラスの2DK(和室二・ダイニング)が4戸、二階は一般住宅で2LDK(和室一、洋室一、ダイニングとリビング)が二戸、3LDK(和室一、洋室二、ダイニングとリビング)が二戸で、三階は二階と同様の間取り

で4戸、合計12世帯が入居できます。

このほか世帯ごとの物置、駐車場、共同利用のエレベーター、駐輪場も備えています。

入居申込み、始めます

○申込みについて

建設課に備えてある申込書に所要事項を記入のうえ、次の書類を添付してください。

①市町村長の発行する所得証明書

②入居希望される方全員住民票

○申込期間等

平成16年3月1日

平成16年3月15日まで

※申込者が多数の場合、抽選により入居予定者を選定します。

○入居開始予定日

平成16年4月1日

○詳しい入居条件

家賃については、「かいらん」をご覧ください。建設課管理グループへお問い合わせ下さい。

◆建設課管理グループ
☎(585)2972

1月29日から 公的個人認証サービスが始まりました

ICカード(住民基本台帳カード等)を利用した、公的個人認証サービスがスタートしました。行政機関への申請手続きなどが、自宅のパソコンから手軽にできるようになります。

1 住民基本台帳カードなどのICカードを持って、市区町村役場へ行きます。

2 電子証明書発行申請書を提出し、写真付きの公的な身分証明書(免許証など)を提示します。

3 窓口を設置されている鍵ペア生成装置にICカードをセットし、画面の表示に従って電子証明書の発行に必要な鍵ペアを作成します。

4 窓口にてICカードを提出し、電子証明書をICカードの中に記録します。

◆問い合わせ
住民生活課住民グループ
☎(585)2116

いのちを救う

愛の献血に

ご協力を!!



3月19日(金)は
国見町の献血の日です。

保健だより

保健福祉課 保健グループ ☎(585) 2783
hoken@town.kunimi.fukushima.jp

【場 所】	【受付時間】
国見製菓(株)前	午前9時～午前11時30分
公立藤田総合病院前 (実施場所：一般外来駐車場)	午後1時～午後5時

*成分献血は、検査を含め約1時間かかります。
ご協力くださる方は、あらかじめご連絡ください。

*** 育 児 教 室 ***

該 当 児	実 施 日	受 付 時 間	会 場
平成15年9月～10月生まれの乳児	4月8日(木)	午後1時30分～午後2時	親月台文化センター 第1和室

【検診内容】身長・体重測定、赤ちゃんふれあい体操、離乳食試食など
【持参するもの】母子健康手帳を忘れずに!

*** 乳 児 健 診 ***

該 当 児	実 施 日	受 付 時 間	会 場
・3か月児 (平成15年12月生まれ) ・9か月児 (平成15年6月生まれ)	4月22日(木)	午後1時30分～午後2時	親月台文化センター 第1和室

【検診内容】医師の指導、身長・体重測定、調乳、離乳、予防接種などについて
【持参するもの】母子健康手帳を忘れずに!

健康管理世帯調査台帳の記入について

町では、町民の皆様が、心豊かで健康な生活を過ごせるよう健康づくりの一環として、毎年基本健康診査をはじめ、各種がん検診等を実施しております。

平成16年度に向けまして、町で実施する各種検診において、受診希望の有無を把握したいと存じますので、全世帯の方に健康管理世帯調査台帳への記入をお願いいたします。なお、記入の説明及び記入用紙につきましては、地区の健康推進員を通じて配布いたします。回収につきましては、健康推進員の指定した回収期日までに、希望受診の有無を記入のうえ提出いただきますようお願いいたします。



「子どもの 予防接種週間」

3月1日～3月7日

この週間は4月からの入園入学に備え、予防接種の漏れを見逃すまい時期として新たに設けられました。

ところで、満1歳になられたお子さんの麻しん(はしか)の予防接種はお済みですか。

予防接種を受けてない子どもは3歳までに6割、小学校入学までに9割が麻しんにかかってしまうといわれますが、高熱や発疹など自然にかかった麻しんは子どもにとつて重大な病気です。

生後12カ月から90カ月未満までは、定期接種として町発行の予防票を使って指定医療機関で無料で受けられます。接種は1回だけの皮下注射です。

満1歳以上で、接種がまだのお子さん、特に保育所や幼稚園などの集団生活に入る予定のお子さんは、麻しんの予防接種を早めに済ませましょう。

インフォメーション

お知らせ

裁判手続無料相談の

お知らせ

福島県司法書士会では、県民の皆様が直面している法律問題について「裁判手続無料相談」を実施する「裁判手続相談センター」を開設しています。

訴えたいとき、訴えられたとき、家族親族間の心配ごと、多額の借金等のほか、いろいろな問題に関する裁判手続について、福島県司法書士会の会員が面接相談に応じます。

事前に左記「予約電話」で予約のうえ、ご相談においで下さい。
 ◆相談日：3月6日（土）午後1時～4時（事前予約による面接相談です。）

◆相談員：福島県司法書士会会員
 ◆会場：福島県司法書士会館内「裁判手続相談センター」（福島市新浜町6番28号）

◆相談内容：裁判で訴えたいとき、訴えられたとき。相続や親族間などの財産管理。クレジットやサラ金問題。

◆相談時間：無料相談は1回限りで40分以内となります。
 ◆相談予約、問合わせ：☎（533）55339

住宅金融公庫からの

お知らせ

住宅金融公庫による証券化を活用した長期固定金利型の新型住宅ローンが民間金融機関から誕生しました。

○最長35年の長期固定金利型
 ○証券化により民間金融機関をバックアップ
 ○住宅の「質」を確保
 ○保証料・繰上返済手数料が不要

詳しくは、住宅金融公庫のホームページ（http://www.jyukou.go.jp/）または、住宅金融公庫東北支店（☎022-227-5003）までお問い合わせ下さい。

伊達地方消防組合

からお願い

伊達管内において促成栽培用のビニールハウス内で使用されている暖房用ヒーターへの燃料供給管の一部から重油が多量に漏えいし、側溝等さらには河川へ流出した事故が発生しました。このような事故が発生すると、火災発生の危険はもとより、土壌、環境汚染など深刻な状況に至るケースがありますので十分に注意して下さい。

安全確保、そのためには先ず：
 1 危険物をタンクに貯蔵する前に、タンクの変形や腐食の有無及びバルブ等の点検確認
 2 配管の腐食等からによる漏れを未然に防止するための点検確認

3 危険物を取扱う時はその場を離れない
 4 タンクの容量などにより消防署へ届出、又は許可を受けなければならぬ場合があります。
 5 安全を確保するための構造、設備（防油堤、消火器等）が必要となる場合があります。
 詳しくは中央消防署西分署へお問い合わせ下さい。
 ☎（582）31990

西根堰土地改良区より

農地異動届を

伊達西根堰土地改良区費の水利費賦課は毎年4月1日現在の農地面積を基準に算出されます。平成16年度の水

利費賦課の基準となる農地面積などに変更があった場合は、届け出をして下さい。

◆届け出が必要なお知らせ
 ◆農地の売買などにより所有権が変わったとき
 ◆地区除外をするとき
 ◆経営移譲や死亡などで農地変更をしたとき
 ◆農地の賃借があったとき（水利費の支払義務者を確認して下さい）
 ◆届け出期間：3月19日まで

伊達西根堰土地改良区
 ☎（582）2319

こんにちは！国民年金推進員です

平成14年4月より国民年金保険料の収納事務は、国で取り扱うこととなり社会保険事務所に国民年金推進員が配置されました。

国民年金推進員は、皆さんの家庭に直接お伺いさせていただき、国民年金制度の説明や保険料の収納などを行なっています。皆さんが年金を安心して受け取れるように、一生懸命お手伝いをさせていただきますので、年金に関する疑問・質問なんでも結構ですからお気軽にご相談下さい。

なお国民年金推進員は土日や夜間もご家庭を訪問させていただきます。

不審電話や社会保険事務所職員の名を騙った調査等が各地で発生しておりますが、国民年金推進員は、不審な者と間違われぬように、身分証明書を携帯しております。

◆問い合わせ 東北福島社会保険事務所 国民年金第二課 ☎534-0444

申告相談日程

受付月日	町内会名 (午前9時~11時30分まで)	町内会名 (午後1時~4時まで)
2月13日(月)	小坂	太田川
16日(月)	前田・泉田上	泉田中・泉田下
17日(火)	鳥取	板橋
18日(水)	内谷西	内谷東
19日(木)	貝田北	貝田南
20日(金)	大木戸	高城
23日(月)	山根	光明寺
24日(火)	鶴町・上野・流山	源宗山西・東・北・大坂
25日(水)	山崎北・小林	山崎宮館・宮前
	山崎釜・山崎小館	山崎耕谷・山崎沢田
26日(木)	石母田東	石母田表・石母田北
27日(金)	石母田原	石母田西
3月1日(月)	駅前・鶴町・本町	大町南・大町北
2日(火)	宮町南・宮町北 藤田光陽・藤田宮前	宮東・町東
3日(水)	原町	中部
4日(木)	並柳	茶館
5日(金)		北 部 川 内
8日(月)	森江野第1	森江野第2
9日(火)	森江野第3	森江野第4
10日(水)	徳江北	森江野第7
11日(木)	森江野第8	森江野第9
12日(金)	森江野第10・11	森江野第12
15日(月)	指 定	な し

※会場は役場第1会議室(2階)です。
 ※税務署(会場:コラッセふくしま)で申告される方は町で申告相談する必要はありません。
 ※混雑を避けるため、指定期日に申告相談されますようご協力をお願いします。

0 5 0 内 命 福 島 市 大 町 7
 0 0 1 1 明 治 安 田
 4 1 2 福 島 島 田
 | 3 0 |
 7 |

0 4 1 福 島 市 大 町 7
 0 9 6 0 1 8
 島 事 務 所
 報 務 セ ン タ ー 福
 助 災 災 保 險 情
 報 セ ン タ ー 福
 島 事 務 所
 さ い

料は無料です。相談
 密は厳守いた
 します。お気
 軽にご相談下
 さい。

3月の心配ごと相談

5日(金) 佐藤 正雄さん
 松浦ひろ子さん
 15日(明) 吉田 勲基さん
 玉手登志子さん
 25日(木) 菅野善一郎さん
 野村 トモさん

●場所 役場(2階)相談室
 ●時間 午前9時~正午

人口と世帯

平成16年1月1日現在
 人口 10,914人(+10)
 男 5,248人(+6)
 女 5,666人(+4)

出生 9人 死亡 11人
 転入 30人 転出 18人
 世帯 3,219世帯

誕生おめでとう

赤間 宏さん 大木戸
 二瓶 明子さん
 赤間 宏さん 大木戸
 二瓶 明子さん

お子さん 保護者
 真那 祐市さん(徳江北)
 真那 三千代さん(徳江北)
 実黎 雅行さん(板橋)
 楓月 晋一さん(第八)
 真都 郁子さん(第八)
 真都 美代子さん(山崎小館)
 正行 隆之さん(山崎小館)
 美 紀さん(石母田西)

(1月末日までに、当町窓口で受付した方で、住所を有する方を掲載しました。)

結婚おめでとう

赤間 宏さん 大木戸
 二瓶 明子さん
 赤間 宏さん 大木戸
 二瓶 明子さん

お子さん 保護者
 真那 祐市さん(徳江北)
 真那 三千代さん(徳江北)
 実黎 雅行さん(板橋)
 楓月 晋一さん(第八)
 真都 郁子さん(第八)
 真都 美代子さん(山崎小館)
 正行 隆之さん(山崎小館)
 美 紀さん(石母田西)

平成16年4月1日から

家庭用電気冷凍庫

家電リサイクルの対象品に加わります。リサイクル料金は、各メーカーから4月までに順次公表されます。

◆問い合わせ
 住民生活課 住民グループ
 ☎58512116

お忘れなく 税務申告相談

町では、2月13日から3月15日までの日程で、町県民税・所得税の申告相談を行います。この申告は、昨年1月から12月までの所得を申告していただくもので、平成16年度の町県民税や国民健康保険税などの課税の基礎となります。正当な理由なく申告しなかった場合、条例等により過料が科せられますので、

忘れずに申告して下さい。日程については左記のとおりです。詳しい内容は「申告相談のお知らせ」または広報くにおみ1月号をご覧下さい。

◆問い合わせ
 税務課課税グループ
 ☎(585)2778

自動車登録
 (移転・変更・抹消)
 はお済みですか

自動車税及び軽自動車税は、毎年4月1日

現在で(軽)自動車の所有者または使用者に課税されます。例年「持っている車」の納税通知が来ない「納税通知書が来た」等の多くのトラブルが発生しています。

納税通知が間違いないように、自動車登録したり、下取りに出したり、廃車したときや、住所が変わったときは、お早めに登録の手続きを済ませましょう。

◆問い合わせ
 自動車税については県北地方振興局県税部へ
 ☎(521)7632
 軽自動車税については役場税務課課税グループへ
 ☎(585)2778

労災についての相談は
 財団法人労災保険情報センター(RIIC)では、厚生労働省の委託を受けて労災保険制度全般のご相談をお受けしております。相談料は無料です。相談密は厳守いたします。お気軽にご相談下さい。

生涯学習 つうしん



国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
☎(585)2676 FAX(585)2707
shogai@town.kunimi.fukushima.jp

阿津賀志学級

「寿祝新年会」

一月三十日、観月台文化センターホールで学級生百三十余名の出席を得て盛大に挙行されました。

式では、富永町長の挨拶と佐藤町議会議長より祝辞を頂き、次いで安藤政治学級委員長から卒業一名、米寿一名、喜寿二五名、古希二名に賀詞と記念品が授与されました。また、鹿島神社の宮司様により厳かに寿祝いの神事が行われ、健康で幸多かれとご祈祷を受け

ました。最後に寿受賞者を代表して村上永一さんから心のこもった謝辞が述べられ、式典はつつがなく終了しました。

式後、このお祝いごとを一層盛り上げようとアトラクシオン(余興)が開かれ、学級生の仲間や受賞者の方が次々とステージに上がりこの日のために練習した芸を披露し、身振り手振り声振りもよろしく踊り・歌・三味線等を演じての楽しい



行事のお知らせ

- 一時を過ごしました。
賑やかな皆さんの会話は、今年度のお互いの頑張りに対する激励や来年度への抱負、そして学級を通じて生涯学習の意義の確認等ではずみ、心新たに大変有意義なものとなりました。
- 【卒寿】
武田ヨシ
- 【米寿】
野村チヨノ
- 【喜寿】
波辺セツ、相原典、黒田茂、秦チヨ、菅原哲子、唐見キイ、阿部陽子、川見禮子、半澤ミサヲ、鈴木キイ、斎藤イシ、八巻きみ子、斎藤ヒサ子、八木信子、松浦千枝、阿部淑子、佐久間松子、佐藤ナカ、佐藤勝代、菊地和子、菊地チヨノ、佐藤ノブ子、佐藤アサ、村上永一、大泉光男
- 【古希】
斎藤トモ子、松浦サト子
- 《2月》.....
- 16日(月) 子ども移動図書館(大木戸小)
 - 17日(火) 子ども移動図書館(藤田3年)
 - 20日(金) 成人学級(閉講式)
 - 21日(土) 少年仲間づくり教室(閉講式)
 - 24日(火) 阿津賀志学級(準備)
 - 25日(水) 阿津賀志学級(閉講式)
くみに女性教室(閉講式)
- 《3月》.....
- 1日(月) 休館日
 - 2日(火) 子ども移動図書館(小坂小)
 - 3日(水) 子ども移動図書館(藤田小2)
 - 4日(木) 子ども移動図書館(森江野小)
 - 5日(金) 子ども移動図書館(藤田小1)
 - 8日(月) 子ども移動図書館(大木戸小)
 - 9日(火) 子ども移動図書館(大枝小)
 - 10日(水) 子ども移動図書館(藤田小3)
 - 17日(水) くみに女性教室(運営委員会)
 - 19日(金) 阿津賀志学級(年度末学級委員会)

ふくしま学習空間・夢まなびと(県民カレッジ)連携講座の募集

6月からはじまる、県民の皆さんの生涯学習を支援するしくみ「夢まなびと」では、連携して講座を実施していただく機関・団体や企業、個人を募集しています。

- 応募方法/問い合わせ先の申込書で応募してください。申込書は、ホームページからもダウンロードできます。
- 募集期間/2月末から随時
- 問い合わせ先/福島県教育庁生涯学習文化グループ
または県北教育事務所 ☎024(521)7786
- ホームページ/<http://www.kenmin-college.fks.ed.jp>

【と き】平成16年3月28日(日)

【開場】午後5時半

【開演】午後6時

【入場料】2,000円(全席指定)

※この公演は宝くじの助成を受けて
通常料金の約半額になっております。



問い合わせ先 ●●● 生涯学習課 ☎(585)2676

～地域文化の創造と
人づくり～

【と き】平成16年3月20日(土)

【開場】午後1時半

【開演】午後2時

【入場料】無料



チケッとは
なりましたか?

春休み 子どものための囲碁教室

きょうしつせいばしゅう
教室生募集

1. 目的 囲碁の教育的効果を十分に生かし、集中力と豊かな感受性を身に付けるとともに、充実した春休みを過ごす。
2. 対象者 小学生4・5・6年生、中学生
3. 開催日時 平成16年3月24日(水)、25日(木)、26日(金)、29日(月)、30日(火)、31日(水)
午前9時～午前11時
4. 場所 国見町観月台文化センター
5. 講師 国見町囲碁同好会
6. 持ち物 筆記用具
7. 申し込み方法 3月10日(水)まで申込書を担任の先生へ提出してください。

■入門ミニ知識■ ～マナーについて～

お互いに楽しく気持ちよくゲームするためには心がけたいことがあります。
①はじめるときは、「お願いします」とあいさつをします。
②片づけをしっかりと。最後に「ありがとうございました」と礼を忘れずに。

第十二回 新春 囲碁・将棋大会

国見町長杯

二月一日、観月台文化センターにおいて町内の囲碁・将棋を愛好する人たちが集り、毎年恒例の囲碁・将棋大会を開催しました。
参加者三十二名のなか盤上での対局は、腕前と技を披露し合い熱戦が繰り広げられました。

囲碁の部		将棋の部		
Bクラス	Aクラス	Bクラス	Aクラス	
羽根田孝司	村上 健一	古山 吉明	田中 正雄	優勝
神津 武志	奥山 健一	阿部 憲二	桐沢 征司	準優勝
高野 恭寿	須田 善治	齋藤 栄造	榎沢太郎一	1位
城田 斯長	八島 英雄	高橋 哲男	大野 重好	2位
佐藤 則雄	岩野喜三郎	樋口 久彌	高橋 利光	3位

募集

小中学生 バレーボールクラブ 団員募集

基本から指導しています。入部は見学をしてもらってからでも結構です。

- 対象 町内の小中学生
(男女、学年は問いません)
- 練習日 毎週日曜日
午前9時～午前11時30分
- 場所 上野台体育館
- 問合せ バレーボールクラブ
宍戸 ☎585-1037



スポーツ

サッカーに一生懸命!

小学生を対象にしたミニサッカー教室。参加した子どもたちは20人。ほっぺを真っ赤にしながらボールを追っていました。



60区画分譲中

国見町企画財政課

kikaku@town.kunimi.fukushima.jp

☎585-2927

支払条件大幅緩和

- 契約時に1割、残りは3年以内の分割納入が可能に!
- 借入れによる一括支払の場合は3年間の利子補給制度新設
(1千万円を限度に、2%について3年間利子補給)

- POINT ① 上・下水道完備
- POINT ② お求めやすい坪10.2万円から
- POINT ③ 7坪~139坪のゆとりの立地
- POINT ④ 段差のない車道と歩道
- POINT ⑤ 憩いの緑地公園4カ所
- POINT ⑥ 恵まれた立地条件
国見公園開園まで数分

現在六十区画があり、先着順に要望区画が選択できます。建築期間の制限は無く、将来予定される子供さん等のためにも購入いただけます。この機会には是非現地をご覧ください。

詳細は下記お問い合わせください。現地案内も随時行っておりますので、お気軽に連絡ください。

着実なる前進 安心確実の分譲地

平成十一年度(一六二区画)の分譲開始以来、毎年着実に販売を進め、既に一〇二区画を分譲、残り六十区画となりました。厳しい経済状況のもと、緩やかながら着実なる前進が図られていたのは、国見ニュータウンの恵まれた環境と安心によるものと考えられます。既に八十世帯二六〇人を超える方々が移住されており、半数以上が国見に移り住まれた方で、定住化構想も前進しております。「国見町が国土交通省の補助のもと、しっかりと造ったものだから、安心さらに格安」このことを大切に、既に入居されている方をはじめ多くの皆様に信頼・支援されるよう努めてまいります。



国見ニュータウン

小さな天才たち

「私の夢」

森江野小学校

5年 八巻 里奈

私は小説家になりたいです。なぜかというと、私は小説が好きだからです。小説は、一人一人の個性が出るので自分をアピールできます。

私は、夢に一歩ずつ近づけるように、少したけ小説を書いています。なかなかアイデアが浮かんでこないの、考えるのにも時間がかります。でも、なれるようにがんばりたいです。

5年 佐藤 大介

ぼくは、自然にかかわる仕事をしたいです。

ぼくの家は木が多いので、夏は涼しく、冬は暖かいです。だから森や海を守る仕事、特に植林をする仕事をしたいです。

ぼくは、家ごみを少なくするために、残ったものは捨てないで、肥料にして使っています。こうして自然を守っていきなさい。

編集発行 国見町

〒969-1792
福島県伊達郡国見町大字
藤田字一丁田二の1
TEL 024-5805-2111
TEL 024-5805-2181
E-mail: soni@town.kunimi.fukushima.jp
URL: www.town.kunimi.fukushima.jp/

R2100

RENTAL SYSTEM
7-11 STORES
7-11 STORES
7-11 STORES